

## 【coagari 学習会】「学校では体験できない学外サークル活動

### 『coagari』に触れてみよう」を開催しました！

令和5年6月6日（火）、今年度初めての coagari 学習会として、coagari での学びを体験できるワークショップを行い、4名の高校生が参加しました。

ワークショップのテーマは、「高校生が日々気になっていること街頭調査」です。始めに参加者が気になっていることを挙げ、調査する2つの質問を考えました。一つ目は、「中津川の雰囲気が変わるのが嫌だけど、大きなショッピングモールができてほしいという意見もあると思うから、まちの人はどう思っているか知りたい」という疑問から、「ショッピングモールができたらいと思いますか」という質問になりました。2つ目は、「リニアが開通するとまちが変わっていくと思うけど、まちにあるお店についてどう思っているか知りたい」という疑問から、「今の中津川のお店に満足していますか」という質問になりました。そしてこれらについてまち行く方に質問し、「YES」「NO」「どちらとも言えない」の回答を台紙にシールを貼ってもらう形で調査をしました。また、回答の理由も聞き取りました。

調査は30分ほどの間に計14人の方に回答していただき、調査結果から、「まちが開発されると便利だけど環境面が心配という意見があった。自分たちは便利になるけど、それによって市が良くなるわけではないかもしれない」、「他にもある場所ではなく、他にはない場所を求めたいと思った」、「既に『中津川と言えば』というお店があるという意見があった。そういう中津川の魅力の発信をして、満足な人を増やすことが大切なのは」と考察していました。

今回初めて集まったメンバーでしたが、何を調査するか決める場面では、それぞれが地域への思いや考えを自分の言葉にして話す姿がありました。また、調査の前にはまちの人に声をかけることを想定したロールプレイングを行い、「突然質問されたらびっくりするから、まずは自己紹介となぜ調査をしているかを伝えた方がいいよね」、「どちらでもないという意見の人は真ん中にシールを貼ってもらうようにしよう」と意見を出し合う姿もみられ、「自分で考えてやってみる」という coagari での学びを実感してもらうことができました。

参加した高校生からは、「新たな自分の発見につながった。中津川市の魅力がわかったとともに、より興味を持った」「中津川市をより良くするための質問を中津川市の人にするのができた」といった感想がありました。

